

ワークショップ  
学校における緊急時の対応  
～緊急時のシミュレーションを企画する～

日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科

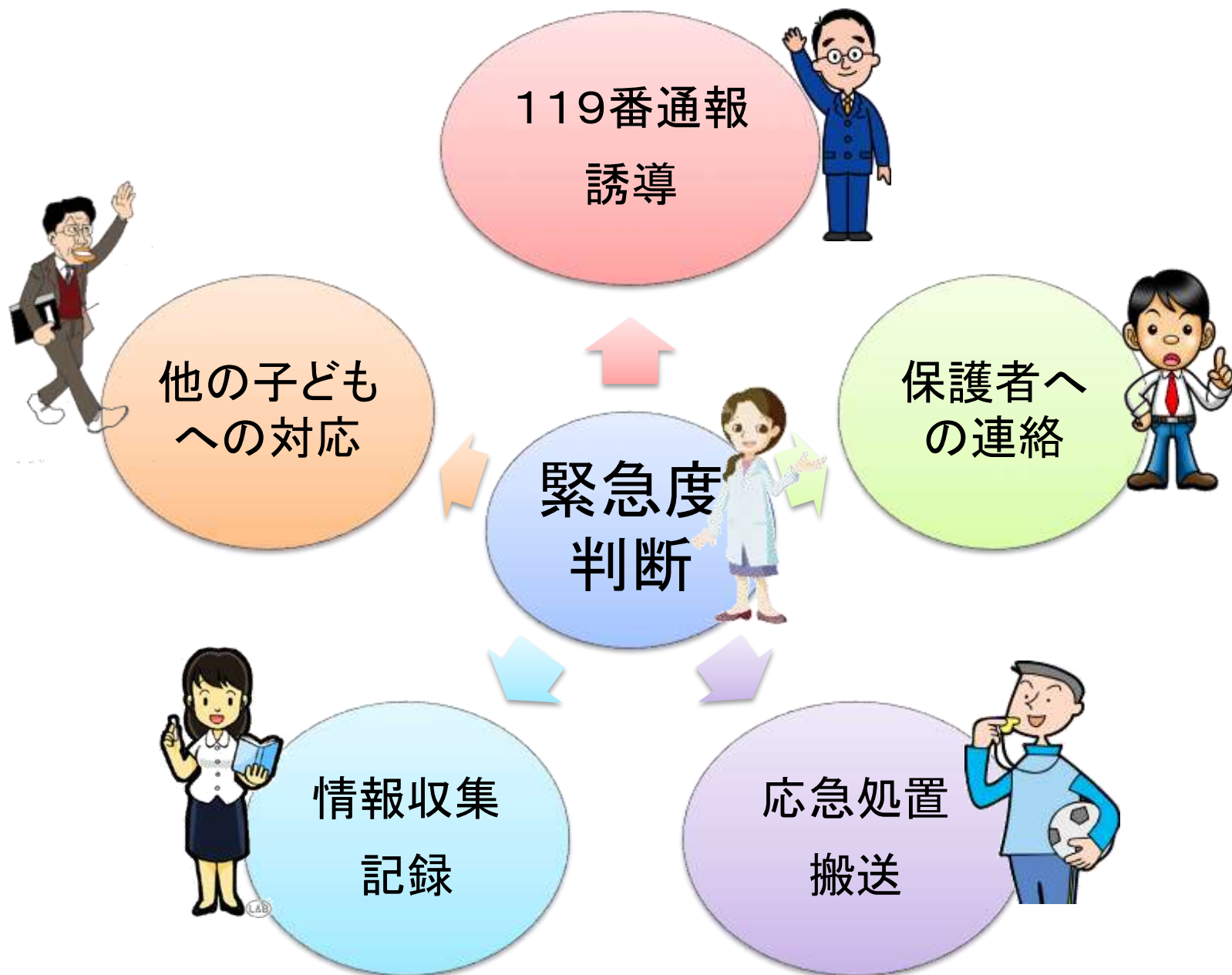
救急救命士/博士(医学) 鈴木 健介

平成30年8月25日(土)12時15分～13時45分@日本体育大学世田谷キャンパス教育研究棟2F2202

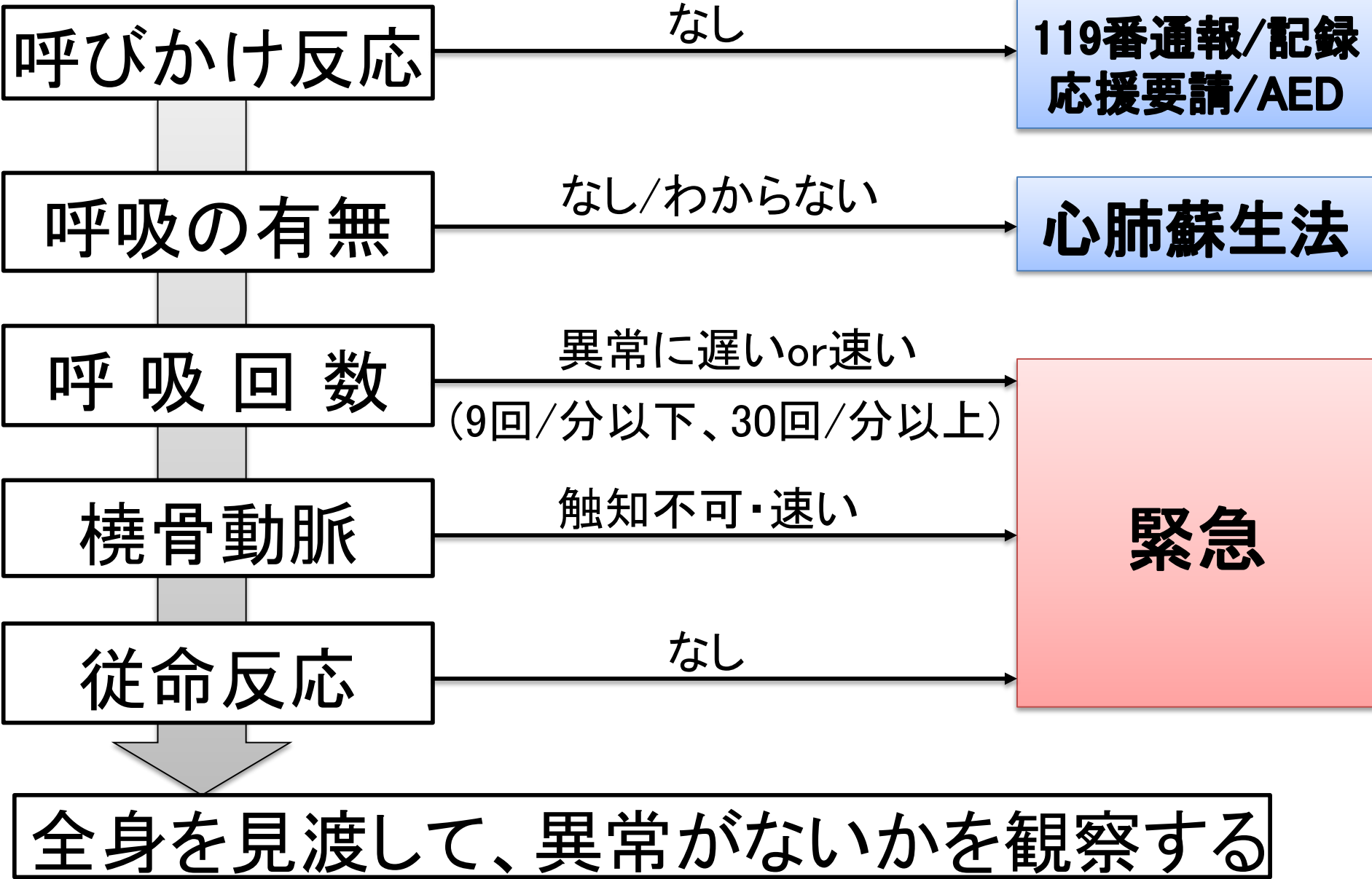
# 本日の内容

緊急時の対応シミュレーションを企画する

# 学校における緊急時の対応



# 初期評価



# 情報収集

## 【119番で聞かれる内容】

- 住所
- 状況(意識・呼吸の有無、年齢、性別など)
- 通報者の情報(氏名、連絡先)

## 【救急隊/病院が知りたい主な情報】

- 発生状況  
(何時/どこで/何をしていた/どうなった/行った処置)
- 既往歴/アレルギー
- 内服薬/かかりつけの病院
- 家族への連絡
- 名前、生年月日
- 身長/体重
- その他(症状・状況による)

# 緊急時の対応シミュレーション

- 緊急時の現場をシミュレーションすることで、改善できるポイントを明確にします！
- 楽しみながら(?)シミュレーションをしてください。
- 注意事項  
今回仮に「できなかった」と感じたとしても、「悪い」ということではありません。改善できるポイントを明確にすることが目的です。特定の個人攻撃をしないようにしてください！

# 想定

- 夏休みが明けて9月から中学校が再開
- 昨日まで涼しかったが、深夜に少し雨が降った
- 本日朝から晴れて、日差しも強く、気温はぐんぐん上昇
- 12時から校庭に出て10月の体育祭に向けて更新、ダンス、器械体操の練習が始まった
- 1時間ほどして手足がしびれはじめ、ふらつき、思わず座り込んだ
- 生徒の1名が保健室に来て、「先生来てください！」と呼ばれました

# 役割分担

## 6人1組になってください

キャラクター	役割	担当
教員役	緊急度判断	
担任先生役	情報収集 保護者対応	
お手伝い先生役	119番かける 記録 他の子どもへの対応	
患者役	患者	
指令センター役 救急隊役	119番受ける 現場に到着し情報を聞く	
保護者役	保護者に連絡があったら 電話に出る	

\* 7人の場合は、お手伝い先生を1名増やしてください。8人の場合は、救急隊役になってください



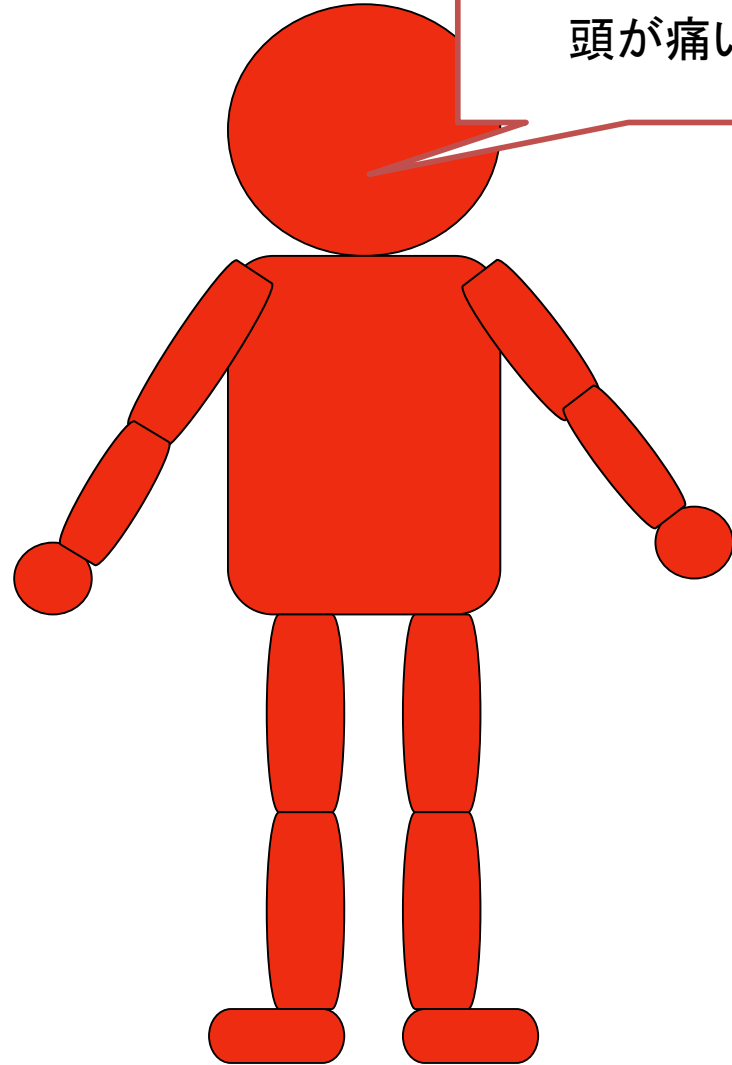
# 日体太郎君

## 熱中症Ⅰ度⇒Ⅲ度

校庭で頭が痛い

頭が痛い

	発見時	5分後
歩行	可能	不可能
呼びかけ	反応あり	反応なし
気道	開通 会話できる	開通 会話できない
呼吸	36回	36回
橈骨動脈	触れる	触れない
従命反応	あり	なし
備考	頭がいたい、気持ち悪いと訴える	



# 指令センター役

質問内容	相手が言ったことを記載してください
火事ですか？救急ですか？	
住所を教えてください	
あなたのお名前連絡先を教えてください	
どうしましたか？ 意識はありますか？ 呼吸はしていますか？	

# 救急隊役

質問内容	相手が言ったことを記載してください
<p data-bbox="185 833 967 996">どのような状況でしたか？ (何時/どこで/何をしていた/どうなった) (行った処置)</p>	

# 保護者役

質問内容	相手が言ったことを記載してください
<p>うちの子どうなったのですか？</p>	

# 振り返り

次また同じ事例が起こるとしたら、何を改善したらよい対応ができますか？

1. 準備物品は何か？
2. 役割分担は？
3. 119番通報のタイミングと話す内容は？
4. 保護者への連絡と話す内容は？
5. その他(状態悪化時の対応など)

# 緊急時の対応シミュレーション

1. テーマを決める
2. 想定を作る
3. 時間と参加人数・場所の確認
4. 振り返りの項目を決める

# 1. テーマを決める

- 内容

- 頭部外傷
- 熱中症
- アレルギー
- 心肺蘇生法

- メッセージ

シミュレーションを通して伝えたいことを明確にする

例) アクションカードを活用したい

例) エピペン・保健調査票のありかを伝えたい

例) 人手が必要であることを伝えたい

例) 記録の大切さを伝えたい

# 1. テーマを決める

- 内容
- メッセージ



## 2. 想定を作る

- 発生状況
  - いつ、どこで、だれが、どうなったか？
  - 記録表に記載することをイメージして作成する
- 患者設定
  - 既往歴・アレルギーなどの設定を決める
  - 患者の状態を決める
  - 悪化するかどうか、する場合はそのタイミングを決める

# 患者設定

## 【119番で聞かれる内容】

- 住所
- 状況（意識・呼吸の有無、年齢、性別など）
- 通報者の情報（氏名、連絡先）

## 【救急隊/病院が知りたい主な情報】

### 発生状況

（何時/どこで/何をしていた/どうなった/行った処置）

- 既往歴/アレルギー
- 内服薬/かかりつけの病院
- 家族への連絡
- 名前、生年月日
- 身長/体重
- その他（症状・状況による）

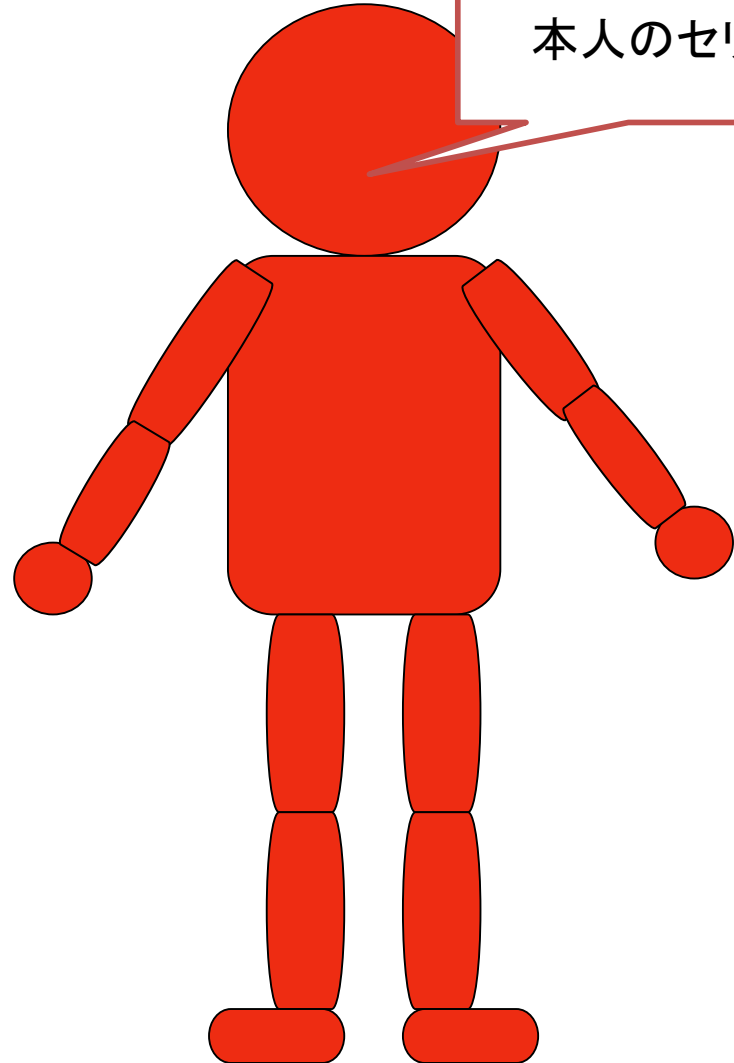
# 君/さん

## テーマ

(発生状況)

本人のセリフ

	発見時	5分後
歩行		
呼びかけ		
気道		
呼吸		
橈骨動脈		
従命反応		
備考		



# 患者設定

## 【119番で聞かれる内容】

住所

状況

通報者の情報

## 【救急隊/病院が知りたい主な情報】

発生状況(何時/どこで/何をしていた/どうなった/行った処置)

既往歴/アレルギー

内服薬/かかりつけの病院

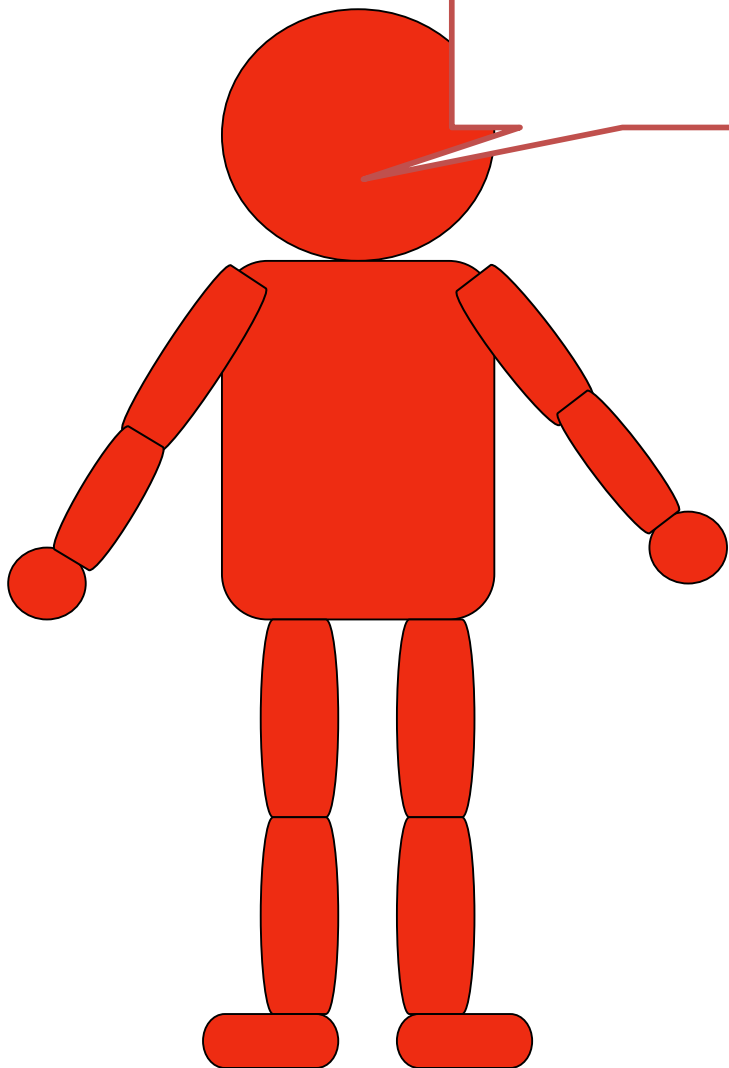
家族への連絡

名前、生年月日

身長/体重

その他(症状・状況による)

# 君/さん



	発見時	5分後
歩行		
呼びかけ		
気道		
呼吸		
橈骨動脈		
従命反応		
備考		

# 3. 時間と参加人数・場所の確認

## 【時間】

シミュレーションを1回行うには30分必要

- ①シミュレーション10分
- ②振り返り10分
- ③発表・質疑応答10分

## 【参加人数・場所】

参加人数が偶数か奇数か

男女ペアにあまりならないように配慮が必要か

参加者が入り切れるか、6人1グループのスペースが確保できるか？

## 4. 振り返りの項目を決める

- 1－3を踏まえたうえで、もう一度テーマと伝えたいことを確認する
- 振り返りの項目が伝えたいことに誘導できるか確認する

## 4. 振り返りの項目を決める

次また同じ事例が起こるとしたら、何を改善したらよい対応ができますか？

1. 準備物品は何か？
2. 役割分担は？
3. 119番通報のタイミングと話す内容は？
4. 保護者への連絡と話す内容は？
5. その他(状態悪化時の対応など)



## 4. 振り返りの項目を決める

次また同じ事例が起こるとしたら、何を改善したらよい対応ができますか？

1.

2.

3.

4.

5.

# Take Home Massage!

普段から呼吸・脈・意識の観察をしてみてください！

いざという時に「異常」ということが判断できると思います！

**質問ご要望等は  
気軽にこちらに連絡ください！**

東京都立町田の丘学園養護教諭  
救急救命士・養護教諭 木村 純一  
Junichi\_Kimura@education.metro.tokyo.jp



日本体育大学保健医療学部  
救急救命士・博士(医学) 鈴木 健介  
k-suzuki@nittai.ac.jp



# 学校における緊急・災害時の対応

<http://emergencyfirstaidinschool.com>

全ての子どもやその保護者が「この学校なら安心できる」という体制を作るため、学校における理想の体制を考える会です！学校関係者の方のご参加をお待ちしております！

ホームページ  
リニューアル  
しました！

The screenshot shows the homepage of the website "Emergency First Aid in School". At the top, there is a navigation bar with a logo on the left and a search bar on the right. Below the navigation bar is a main banner area with a red header containing menu items: "トップページ", "私達について", "講習会情報", "お役立ち情報", "参加者の声", and "お問い合わせ". The main content area features two large images: one showing a person performing CPR on a mannequin, and another showing a group of people in a classroom setting. Below the images is a yellow banner with the text "Our mission 緊急・災害時に助け合い 安心できる学校にする". The bottom section contains several buttons for "講習会情報", "役に立つ教材集", "役に立つサイト集", "E-learning", "講習会参加者の声", "活動にご興味のある方", and "会員専用ページ". At the very bottom, there are two news items with dates and titles, and a Facebook logo on the right.